船員保険の収支見込み (疾病保険分)

資料2-1

(単位:百万円)

											(<u>単位:日力円)</u>
					2024(R6)年度	2025(R7)年度	2026 (R8) 年度 (R7年8月時点での見込み)		備考		
	-						(決算)	(R7年8月時点での見込み)	(ケース1)	(ケース2)	
	仔	呆 険	料	Ц	X	入	35, 108	36, 417	37, 133	36, 075	●疾病保険料率 10.1%
収	=	国 庫	補	Д	力	等	2,950	2,973	2,930	2,930	・被保険者負担軽減分控除後 2024(R6)年度9.9%
	杂	推	収	入		等	127	259	289	289	(被保険者負担軽減分0.2%) 2025(R7)年度10.0%
入	ュ	集 備	金	Ē	夷	入	709	364	371	361	(被保険者負担軽減分0.1%)
			計				38, 893	40,013	40, 724	39, 655	2026(R8)年度10.0% (被保険者負担軽減分0.1%)
	仔	呆 険	給	ŕ	4	費	20, 828	22, 377	22, 986	22, 986	
	育	前期高	高 齢	者 納	付	金	3,067	3, 124	3, 179	3, 179	
	後	美期	高 齢	者 支	援	金	8,074	8,878	8,825	8,825	【2026(R8)年度基礎係数(見込み)】
	辽	艮 職 ā	者給 给	付 拠	出	金	0	0	0	0	被保険者数 55,570人(▲0.4%)
支	仔	呆 険 給	付 等	業	务 経	費	76	109	109	109	標準報酬月額 ケース1:491,916円(+2.4%)
出	L	ノセ:	プト	業務	経	費	16	32	32	32	ケース2:477,922円(▲0.5%)
	7	その	他業	務	経	費	19	56	56	56	加入者一人当たり 180,403円 医療給付費 (+3.8%)
	-	一 般	管	<u> 1</u>	里	費	609	1, 097	852	852	※1:疾病任意継続被保険者を含む。
	杂	维	支	出		等	126	120	130	130	※2: () 内は対前年度比
			計				32,815	35, 793	36, 169	36, 169	
単		年 』	度 収	ζ -	支	差	6, 078	4, 220	4, 555	3, 487	
準		備	金	残		高	57, 781	61, 636	65, 820	64, 762	
	初	皮 保 険 者	新保険 #	斗負 担	1 軽 減	分	726	365	▲ 7	4	
	初	皮保 険 者 🤄	呆険料負	担軽減	分を除	余 <	57, 054	61, 272	65,827	64,758	

⁽注) 1. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。

●推計方法

【ケース1】従来型の試算

被保険者数、標準報酬月額、医療給付費については過去5年間の実績を基に推計。

【ケース2】従来型の試算より汽船・漁船の標準報酬月額の伸び率を厳しく見たケース

汽船は平均標準報酬月額の賃金上昇率をゼロとして推計。漁船については過去5年間で一番のマイナスの伸びとなったR2年度の伸び率を用いて推計。

1

^{2. 2025 (}R7) ・2026 (R8) 年度の業務経費及び一般管理費については暫定値であり、2026 (R8) 年3月の協会予算決定までに必要な見直しを行う。

船員保険の収支見込み(災害保健福祉保険分)

(単位:百万円)

					(早位・日万円)	
		2024(R6)年度	2025(R7)年度	2026(R8)年度	備考	
		(決算)	(R7年8月時点での見込み)	(R7年8月時点での見込み)		
	保 険 料 収 入	3, 731	3, 830	3, 915	・災害保健福祉保険料率:1.05%	
収	国 庫 補 助	101	46	10	【2026 (R8) 年度基礎係数(見込み)】	
_	福祉医療機構国庫納付金等	65	43	214	被保険者数 57,825人(▲0.2%)	
入	雑 収 入 等	14	57	70	標準報酬月額 487,087円(+2.3%)	
	計	3,910	3, 977	4, 208		
	保 険 給 付 費	1, 494	1, 737	1, 712	※1:疾病任意継続被保険者、独立行政法人等	
	保険給付等業務経費	36	55	55	被保険者及び後期高齢者医療被保険者を含む。	
	レセプト業務経費	1	3	3	※2: ()内は対前年度比	
支	保 健 事 業 経 費	809	1, 251	1, 251		
出	福祉事業経費	358	509	509		
	その他業務経費	12	37	37		
	一 般 管 理 費	2,012	1, 229	519		
	雑 支 出 等	73	13	15		
	計	4, 796	4, 834	4, 100		
単	年 度 収 支 差	▲ 886	▲ 857	108		
準	備 金 残 高	18, 619	17, 762	17, 871		

⁽注) 1. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。

【2026 (R8) 年度の一般管理費におけるシステム関連経費について】

〇次期船員保険システム開発 (R8.1刷新) については、2025 (R7) 年度中に終了する予定である。

従って、2026(R8)年度の一般管理費については、下記のとおり、2025(R7)年度予算額から次期船員保険システム開発経費分を引き、ランニングコスト増加見込み分を加えた額で計上している。 なお、災害保健福祉保険分におけるシステム開発関連費用のための積立金は2025(R7)年度中になくなる見込みのため、2026(R8)年度以降のシステム関連経費は、現行システムの保守・運用経費等と同様に 疾病保険分、災害保健福祉保険分に振り分ける。

・疾病保険分 : 852百万円 = 1,097百万円(2025(R7)年度一般管理費予算額)-263百万円(次期船員保険システム開発経費)+18百万円(ランニングコスト増加分)

・災害保健福祉保険分 : 519百万円 = 1,229百万円(2025(R7)年度一般管理費予算額)-722百万円(次期船員保険システム開発経費)+12百万円(ランニングコスト増加分)

^{2. 2025(}R7)・2026(R8)年度の業務経費及び一般管理費については暫定値であり、2026(R8)年3月の協会予算決定までに必要な見直しを行う。